

血液内科

1. 診療科の紹介

- 1) 対象疾患：白血病や悪性リンパ腫、多発性骨髄腫などの腫瘍性疾患、再生不良性貧血、骨髄異形成症候群、鉄欠乏性貧血などの貧血症、特発性血小板減少性紫斑病など出血性疾患
- 2) 診療方針：外来・入院診療は白血病や悪性リンパ腫、多発性骨髄腫などの腫瘍性疾患腫瘍性疾患。全診療科の連携を生かした総合診療体制の確立、高齢者血液腫瘍疾患の良い診療の在り方、入院期間の短い外来治療を中心とした生活の質（QOL）を高める医療を目指す。
- 3) 得意分野：悪性腫瘍の化学療法、移植治療を含めた集約的治療を本院、関連施設と連携し、血液疾患における感染症の新しい診断・治療を本院研究グループとの共同開発。
- 4) 高度先進・特殊医療：造血幹細胞移植に重要な急性、慢性 GVHD の解析、治療選択、抗腫瘍効果の検討などを基礎免疫学講座の協力や国際的環境を応用して診断治療の開発。

2. 研修プログラム及びスケジュール

- (1) 病棟指導医とともに診療チームの一員としてベッドサイドの診療に従事する。
- (2) 総回診に参加し担当患者の診断、治療について指導医とともに提示、討議できる。
- (3) 症例検討会、病理検討会、抄読会に参加し討議に加わり、報告価値のある症例についてスタッフの指導のもとに学会に報告する。
- (4) クルズスに参加し、血液疾患を含む内科学の診察に必要な基礎知識、病態機序、診断、治療法に関する最新の知見を学習する。

曜日/時間	月	火	水	木	金	土
8:00	内科総合 カンファランス					
10:30 ~12:00						内科回診チャート (医局員・研修医)
13:00 ~15:00			内科回診チャート (医局員・研修医)			PM 14:00~ 臨床病理合同
15:00 ~16:30			内科総回診 (医局員・研修医 ・学生)			

- ① 水曜：16:00～ 病理合同標本検鏡会 月1回
- ② 土曜：14:00～ 臨床病理（骨髄穿刺）検鏡会 月1回

外来・病棟の指導体制、週間スケジュールに従い研修を行う。チーム医療を実践して病棟代表医・指導医・関連の医療従事者との連携を密にして診療計画を作成し、診断・治療にあたる。診療録を POS (Problem Oriented System) に従って詳細に記載する。

3. 研修目標

I. 一般目標

血液の疾患の診断・治療に必要な実践的知識、技能を習得する。

II. 行動目標

1) 総論

- (1) 診療治療に必要な情報を自分で収集して分析し、診断、治療に反映する能力を養う。
- (2) 診療上の様々な局面で問題点を明らかにし、迅速に対応できる能力を養う。

2) 各論

- (1) さまざまな血液疾患の診断に必要な医療面接を行い、病歴、身体所見を取り診断確定までの検査計画を立てることが出来る。
- (2) 検査の意義、必要性を理解し、その結果を評価できる。
- (3) 一般（基礎）的検査、血液学的検査、輸血に関する検査（血液型、交差適合試験）、画像検査（X線、CT、MRIなど）
- (4) 指導医の意見を理解し、各疾患、患者の状況に応じた適切な治療が出来る。
 - A：貧血の治療：鉄剤、ビタミンB12、葉酸、ステロイド、免疫抑制剤の投与
 - B：化学療法：白血球、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫に対するプロトコールの選択と副作用対策、治療効果の判定。
 - C：造血幹細胞移植：適応の決定、幹細胞採取、前処理、移植
 - D：出血傾向に対する治療：血小板輸血、新鮮凍結血漿の輸注、DICの管理

4. 取得専門資格

日本内科学会認定医、専門医認定施設及び日本血液学会の研修認定施設でありますので日本内科認定医、内科専門医及び日本血液学会専門医、指導医資格が取得出来ます。

5. 指導スタッフ

専 門	役 職	氏 名	卒年度及び出身大学	専門医・認定医など
血液内科学 膠原病学・免疫学	教 授	平 野 隆 雄	S50. 岩手医大	日本内科学会指導医 日本リウマチ学会指導医 日本血液学会専門医・指導医
血液内科学	助 教	有 高 奈々絵	H9. 順 大	日本内科学会認定医 日本血液学会専門医
血液内科学	助 教	中 村 紘 子	H15. 順 大 H22. 順大院	日本内科学会認定医 日本血液学会

6. 募集定員

1～3名

7. 問い合わせ

順天堂大学医学部附属練馬病院 臨床研修センター

(TEL: 03-5923-3111/FAX: 03-5923-3197/mail: kenshui@juntendo-nerima.jp)

担当医：(科長) 平野 隆雄